

丹波市人権・同和教育協議会

第55号

人権ネットワーク たんば

発行 丹波市人権・同和教育協議会
事務局 〒669-3309
丹波市柏原町柏原443
TEL・FAX 0795-72-2770
e-mail jinken@tambashi-doukyou.jp

2023年度 丹波市人権・同和教育協議会 総会 5月17日開催 役員及び本年度活動方針の承認

2009年度から14年間 会長を務められた大西誠さんが退任
新会長に西垣義之さんが就任 副会長に伏田雅子さん 細見能成さん

西垣義之 新会長 就任のあいさつ

総会では、市同教が基本的人権の尊重、自由・平等・平和を基本理念とし、部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃を目指して、人権教育・同和教育の推進、啓発活動に取り組み、すべての市民の責任と主体性のもとに、みんなが幸せに暮らせるまちづくり、人権文化の創造を図ることを目的とした団体であることをあらためて再認識しました。そして、2023年度の活動方針として、昨年度に引き続き、文科省「人権教育の指導方法等の在り方について(第3次とりまとめ)」に示されている「知的理解」を深め、「人権感覚」を培い、「人権意識」を育て、それぞれの属する学校・家庭・団体・地域・職場等に活かして、人権文化の創造に努めることを出席者の皆さんと確認しました。

今日なお様々な人権問題が存在しています。インターネットを利用した悪質な部落差別の事象や在日外国人に対するヘイトスピーチ、また新型コロナウイルス感染症に関連する偏見や誹謗中傷、いじめ等の差別行為が発生するなど、社会状況等の変化に伴い新たな課題も生じてきていることから、市同教では、その課題解決を図るため、研究団体・各機関と広く連携し、人権意識の高揚を図る取組をしています。

大西 誠 前会長 退任のあいさつ

2005(平成17)年4月から市同教の理事として2期4年、会長として7期14年を努めさせていただきましたが、やむを得ない個人的理由で辞することになりました。

部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃と、丹波市のすべての人が幸せにくらせるまちづくり、人権文化の創造をめざして共に活動して下さった関係者のみなさまに、厚くお礼申し上げます。

振り返れば、同和教育への取組に少しばかりの経験があった程度の私が、人権・同和教育協議会会長の重責を担うということは大胆なことでありました。

当時は、県をはじめ各地の「人権・同和教育研究協議会」が、「同和」の文言をその団体名から削除するという動きのあった時代でした。丹波市同教は、同和教育を基盤とした人権教育という位置づけをもって、それまでの「市同教」という名称を持ち続けることになったのです。

さらに、同和教育が「部落問題」に限らず、「障がい者問題」「女性問題」「在日コリアン問題」にまで人権の地平を広げてきたことを知ったのは、私に同和教育の方向

その取組の中で、一つの人権課題(差別)が解決された状況はどのような社会なのかを常に意識しながら学ぶことが必要なことではないでしょうか。そのためには被差別の状況にある方の声を聴くことが大切であり、その機会を設けることが市同教の重要な役割であると考えます。

そして同時に、参画する組織や団体等に属する皆様には、ご自身が人権を守り差別をしない、許さないために学んでいるのか、差別をなくす役割を担う立場で学んでいるのかを、一人ひとりが認識し学習することも大事なことで考えます。

最後に、私は丹波市役所退職後、丹波市立氷上文化センター(隣保館)に5年間お世話になりました。その間、部落問題をはじめ人権問題等の啓発事業に関わってきましたが、それぞれの人権課題の知識や差別解消への実践が十分でないことは自覚しております。本会の活動が後退しないよう役員や関係者の皆様のご支援をいただき、重責を果たしたいと思います。



性への自信をもたらししてくれました。

人権ってなんなの、わかりやすく届きやすい言葉さがしが始まりました。合わせて、同和教育がめざしてきた世界、人権教育がめざす世界ってなんなのと、学習の必要性を自らに課しましたが、今だもって成就できていないことを痛感しています。

「見えにくくなった差別」ではなく、「見ようとしなければ見えない差別」です。「見ようとする」意識は、自分の人権とともに、他者の人権を守るような実践行動に連なる、問題を解決せずにはいられない「人権意識」です。

これからは、一市民として、人権文化の担い手の一人として、くらしをゆけたらと願っています。

ありがとうございました。

市同教の主な研修会

下記のほかに、総会や理事会、各部会(就学前、小学校、中・高、行政)で研修を行います

1 社会教育分野 合同部会A(社会教育分野の全部会員・他)

- 6月20日(火) 19:00～ 柏原住民センター
- 講師：公益社団法人尼崎人権啓発協会 事務局 三澤雅俊さん
- 演題：インターネットと人権問題
～尼崎市インターネットモニタリング事業から～

2 学校教育分野(園・小・中・県立校の教職員・他)

- 8月3日(木) 13:30～ 春日住民センター
- 講師：大阪府立西成高校 肥下彰男さん
- 演題：「反貧困学習」で内面化した自己責任を解きほぐす(仮)

3 人権ゆかりの地探訪(小・中・県立校の教職・他)

- 8月22日(火) 9:30～ 氷上住民センター
- 講師：元小学校教員 細田哲子さん
- 演題：誰ひとり取り残さない教育をめざして
～みえるとわくわくする部落の人たちの生き方～

4 社会教育分野 合同部会B(社会教育部会、女性部会、PTA部会の部会員・他)

- 9月14日(火) 19:00～ 柏原住民センター(予定)
- 講師：NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 事務局長 井山里美さん
- 演題：男女共生とは？～だれもが安心して暮らせる社会をめざして～

5 社会教育分野 合同部会C(社会福祉部会、宗教部会、企業部会、行政部会の部会員・他)

- 9月22日(金) 19:00～ 柏原住民センター(予定)
- 講師：社会福祉法人関寿会 特別養護老人ホーム「はちぶせの里」施設長 中野 穰さん
- 演題：開かれた事業者をめざして～苦情と事故の積極的情報公開～(仮)

6 丹の里「人権のつどい」

- 12月10日(日) 13:30～ 春日文化ホール(予定)
- 詳細は今後決定

あなたとまちとフェイス to フェイス

中兵庫信用金庫

理事長 足立 厚 郎

本店・丹波本部 丹波市氷上町成松226-1
Tel.(0795)82-8850(代)

三 田 本 部 三田市けやき台1-4-3
Tel.(079)569-7150(代)

ホームページ <https://www.nakashin.co.jp/>

JA丹波ひかみのSDGs
～持続可能な農業・社会の実現に向けて～

野菜直売所

JAとれたて野菜直売所

JA丹波ひかみ

〒669-3461 丹波市氷上町市辺440
TEL(0795)82-0170 FAX(0795)82-3658
<https://ja-tanbahikami.or.jp/>

真実一路 株式会社 吉住工務店

代表取締役社長 吉住 正 基

本社：丹波市春日町野村2465
TEL：0795-74-0712

こだま館 / 丹波展示場
西宮支店 / ショールーム

QRコード

丹波新聞は下記の店舗で
最新号を販売しております。

丹波市

- ファミリーマート柏原下小倉店
- 氷上パーキングエリア
- ひかみ四季菜館(犬岡)
- 道の駅 丹波おばあちゃんの里
- セブンイレブン丹波市辺南店

丹波篠山市

- ファミリーマート篠山丹南店
- 岡本病院内 売店
- セブンイレブン篠山黒岡店

丹波新聞 TEL.0795-72-0530
FAX.0795-72-1956

丹波新聞 検索 コチラから